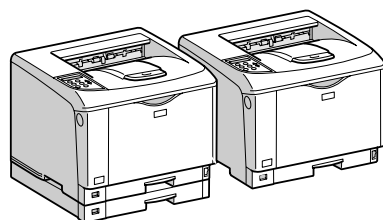


PowerLaser Z7028/7035

ソフトウェアガイド



-
- 1 印刷するための準備
 - 2 プリンタードライバー画面と設定方法
 - 3 いろいろな印刷
 - 4 用紙に独自の名前をつけて使用する
 - 5 プリンター本体の設定
 - 6 機器の監視
 - 7 プリントサーバーの準備
 - 8 Windowsの補足情報
 - 9 Mac OSで使う
 - 10 UNIXで使う
 - 11 付録

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ずプリンター本体同梱の『安全に正しくお使いいただくために』をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

商標

- AppleTalk、Macintosh、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- EPSON、ESC/P は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- IBM、DOS/V は米国 IBM Corporation の登録商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsNT、MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- NEC は、日本電気株式会社の登録商標です。
- NetWare は、米国 Novell, Inc. の登録商標です。
- PC-98NX シリーズは、日本電気株式会社の製品です。
- PC-PR201H シリーズは、日本電気株式会社の商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。
- *Windows[®] 95 の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] 95 です。
- *Windows[®] 98 の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] 98 です。
- *Windows[®] Me の製品名は、Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition (Windows Me) です。
- *Windows[®] 2000 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows[®] 2000 Professional
Microsoft[®] Windows[®] 2000 Server
Microsoft[®] Windows[®] 2000 Advanced Server
- *Windows[®] XP の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows[®] XP Home Edition
Microsoft[®] Windows[®] XP Professional
- *Windows Server[®] 2003 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Standard Edition
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Enterprise Edition
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 Web Edition
- *Windows Server[®] 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 R2 Standard Edition
Microsoft[®] Windows Server[®] 2003 R2 Enterprise Edition
- *Windows NT[®] 4.0 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft[®] Windows NT[®] Server 4.0
Microsoft[®] Windows NT[®] Workstation 4.0

平成書体は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。他のフォントと同様、フォントとして無断複製することは禁止されています。

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

- 複製、印刷することが禁止されているもの
(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)
 - ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
 - ・日本や外国の郵便切手、印紙**(関係法律)**
 - ・紙幣類似証券取締法
 - ・通貨及証券模造取締法
 - ・郵便切手類模造等取締法
 - ・印紙等模造取締法
 - ・(刑法 第148条 第162条)
- 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
 - ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
 - ・株券、手形、小切手などの有価証券
 - ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
 - ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画**(関係法律)**
 - ・刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
 - ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

目次

使用説明書について	8
使用説明書の分冊構成	8
マークについて	10
お使いになる前に	11
各機種による性能・機能の違い	11
操作部	12

1. 印刷するための準備

おすすめインストール	15
接続方法を確認する	17
ネットワーク接続	17
Windows の印刷ポートを使用する	17
プリントサーバーを使用する	19
ローカル接続	19
Network Monitor for Client ポートを使う	21
Network Monitor for Client のインストール	21
プリンタードライバのインストール (TCP/IP)	22
プリンタードライバのインストール (IPP)	25
Network Monitor for Client ポートの設定を変更する	27
Standard TCP/IP ポートを使う	29
LPR ポートを使う	32
Windows ネットワークプリンターを使う	35
NetWare プリントサーバ、リモートプリンターを使う	38
PostScript (Windows) で印刷するとき	41
フォームフィードの設定	41
パンナーページの設定	41
プリンターのリセット後に印刷するとき	42
USB 接続	43
Windows Me と USB で接続する	43
Windows 2000 と USB で接続する	45
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 と USB で接続する	46
USB 接続がうまくいかないとき	48
パラレル接続	49
CD-ROM からのプリンタードライバのインストールに失敗したとき	51
Windows 98/Me、Windows 2000 の場合	51
Windows XP Professional、Windows Server 2003/2003 R2 の場合	51
Windows XP Home Edition の場合	52
オプション構成の設定	53
双方向通信が働く条件	53
双方向通信が働かない場合	53
メモリー容量と用紙サイズ	55
優先メモリーが「ページメモリー」の場合	55
優先メモリーが「ユーザーメモリー」の場合	56

2. プリンタードライバー画面と設定方法

2 種類の操作画面	59
Windows 98/Me の場合	60
Windows 98/Me で [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	60
Windows 98/Me でアプリケーションからプロパティを表示する	61
Windows 2000 の場合	62
Windows 2000 で [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	62
Windows 2000 で [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する	63
Windows 2000 でアプリケーションからプロパティを表示する	64
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合	65
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で [プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する	65
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で [プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する	66
Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 でアプリケーションからプロパティを表示する	67

3. いろいろな印刷

PDF ファイルを直接印刷する	69
コマンドを使用する	69
文書の複製を抑止する	70
不正コピーガード機能	70
マスクパターン	72
おことわり	73
試し印刷	74
1 部目を印刷する (試し印刷)	74
2 部目以降を印刷する (試し印刷)	75
試し印刷文書を消去する	78
機密印刷	82
プリンターに機密文書データを送る	82
操作部を使って機密印刷する	83
機密印刷文書を消去する	87
保留文書印刷	91
プリンターに保留文書データを送る	91
操作部を使って保留印刷する	92
保留印刷文書を消去する	95
保存文書印刷	98
プリンターに保存文書データを送る	98
操作部を使って保存文書を印刷する	99
保存文書を消去する	102
エラー文書を確認する	105
強制印刷する	107
トレイを選んで印刷するとき	107
印刷を中止する	108
中止したいデータが印刷されている場合	108
中止したいデータが印刷されていない場合	109
登録したフォームで印刷する (イメージオーバーレイ)	110
フォームデータの登録	111
登録したフォームを使用して印刷する	112
ソートについて	113
スプール印刷について	114
表紙について	115
合紙について	117
印刷終了後にプリンターのエミュレーションを切り替える	118

4. 用紙に独自の名前をつけて使用する

用紙種類の登録から使用するまでの流れ	119
用紙種類に名前をつけて登録する	121
トレイにユーザー用紙種類を設定する	123
Web Image Monitor からトレイの設定をする	123
登録した用紙種類に印刷をする	125

5. プリンター本体の設定

[メニュー] キー機能一覧	127
メモリー内残存データ状態確認メニュー	134
メモリー内のデータ状態を確認する	134
用紙設定メニュー	136
用紙設定メニューの設定項目	136
用紙設定メニューの設定を変更する	137
特定のトレイを自動トレイ選択の対象から外す	137
優先給紙トレイを設定する	138
テスト印刷メニュー	140
テスト印刷メニューの項目	140
テスト印刷をする	141
システム設定リストを印刷する	141
システム設定リストの見かた	143
印刷条件を設定する	145
エミュレーションを切り替える	145
印刷条件を設定する	146
よく使う印刷条件を登録する	147
プログラムを登録する	147
プログラムを呼び出す	148
プログラムを削除する	149
プログラム内容を印刷する	150
給紙トレイを選択する	150
調整 / 管理メニュー	152
調整 / 管理メニューの項目	152
調整 / 管理メニューの設定を変更する	153
オプションのハードディスクをフォーマットする (初期設置以降)	153
システム設定メニュー	155
システム設定メニューの設定項目	155
システム設定メニューの設定を変更する	159
システム設定 (EM) メニュー	161
システム設定 (EM) メニューの設定項目	161
システム設定 (EM) メニューの設定を変更する	162
PS 設定メニュー	164
PS 設定メニューの設定項目	164
PS 設定メニューの設定を変更する	165
PDF 設定メニュー	166
PDF 設定メニューの設定項目	166
PDF 設定メニューの設定を変更する	167
インターフェース設定メニュー	168
インターフェース設定メニューの設定項目	168
インターフェース設定メニューの設定を変更する	171
表示言語メニュー	172
表示言語を変更する	172

6. 機器の監視

Web ブラウザを使う	173
トップページを表示する	174
メニュー構成とモード	176
管理者モードでアクセスする	178
Web Image Monitor のヘルプについて	178
ヘルプへのアドレス (URL) リンク	178
Network Monitor for Admin を使う	180
Network Monitor for Admin のインストール	181
機器の状態を表示する	182
ユーザー情報を管理する	182
ユーザー情報管理ツールを起動する	182
印刷枚数を表示する	183
印刷枚数の情報を保存する	184
印刷枚数の情報をリセットする	185
利用制限を設定する	186
ユーザーごとに利用可能な機能を設定する	187
スプール印刷ジョブの一覧を確認する	189
機器の設定を変更する	189
機器側操作部のメニューをロックする	191
用紙種類を設定する	192
管理者用パスワードを設定する	193
本体機器名とコメントを変更する	193
Network Monitor for Client を使う	194
監視する機器を設定する	194
機器の状態を表示する	195
Network Monitor for Client で IPP を使用する場合	196
機器の状態をメールで通知する	197
「自動メール通知」の設定	199
「要求時メール通知」の設定	200
メールの認証について	200
要求時メールの送信	202
telnet を使う	204
操作の流れ	204
access	205
autonet	205
bmlinks	206
bonjour	207
devicename	208
dhcp	208
diprint	209
dns	210
domainname	211
help	211
hostname	211
ifconfig	212
info	213
ipp	213
ipv6	213
lpr	214
netware	214
passwd	215
pathmtu	215
prnlog	216

route	216
set	217
show	219
slp	219
smb	219
snmp	220
sntp	223
spoolsw	223
ssdp	224
ssh	224
status	225
syslog	225
upnp	225
web	226
wins	226
SNMP	228
ネットワーク経由で確認できる情報	229
機器の状態	229
機器情報	231
取得情報の内容	233
プリントジョブ情報	233
プリントログ情報	234
ネットワークインターフェースボードの情報	234
メッセージ一覧	241
システムログ情報	241

7. プリントサーバーの準備

Windows ネットワークプリンターを設定する	249
Network Monitor for Client 経由で印刷通知をする	250
プリントサーバーの設定をする	250
クライアントの設定をする	250

8. Windows の補足情報

Windows からのファイル直接印刷	253
セットアップ	253
IP アドレスの代わりにホスト名を使用する	254
DNS を使用している場合	254
DHCP を使用してプリンターの IPv4 アドレスを設定している場合	254
その他の場合	254
印刷方法	255
lpr	256
rcp	256
ftp	257

9. Mac OS で使う

Mac OS でのセットアップ	259
EtherTalk への切り替え	260
Mac OS	260
Mac OS X	261
本機の設定	262
プリンター名の変更	263

ゾーンの変更	264
USB インターフェースを使う	265
Mac OS	265
Mac OS X	267
Rendezvous を使う	268
Bonjour を使う	269

10. UNIX で使う

セットアップ (UNIX)	271
LPD の設定方法	271
BSD ベースの LPD システム	271
Solaris の LP システム	273
オプション指定 (UNIX)	275
エミュレーションとプログラム	275
給紙トレイ	276
用紙サイズ	277
用紙種類	277
排紙トレイ	278
印刷部数	278
ソート部数	278
両面印刷	279
解像度	279
オプション指定の変更方法	279
本機の状態表示	281
表示する場合	281
ファイルにコピーする場合	281

11. 付録

CD-ROM 収録ソフトウェア	283
ファイル一覧	283
ドライバー (RPCS)	283
RPCS プリンタードライバー	284
Network Monitor for Admin	285
Network Monitor for Client	285
TrueTypeWorld	286
基本仕様	288
Windows へのインストール	289
各種マニュアル (PDF ファイル)	290
ネットワークで運用する場合の注意事項	291
ネットワークに ISDN 回線を接続している場合	291
ネットワーク管理上の対応方法	291
DHCP を使用する	292
AutoNet 機能を使用する	292
WINS サーバーを使用する場合	293
Web ブラウザを使用する方法	293
telnet を使用する方法	294
ダイナミック DNS 機能を使用する	295
更新処理について	295
動作対象の DNS サーバー	296
動作対象の DHCP サーバー	296
ダイナミック DNS 機能の設定方法	296
SSL (暗号化通信) の設定	297

サーバー証明書の作成と導入（自己証明書）	298
サーバー証明書の作成（認証局証明書）	299
サーバー証明書の導入（認証局証明書）	300
SSL を有効にする	301
SSL（暗号化通信）のユーザーの設定	301
SSL/TLS 通信許可設定	302
暗号化通信モードの設定	302
SNMPv3 暗号化通信の設定	303
ハードディスクを上書き消去する	304
ハードディスクのデータを上書き消去する	304
上書き消去できるデータ/できないデータ	305
Windows ターミナルサービス /MetaFrame を使用する場合	306
動作環境	306
制限	306
搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報	308
expat (Ver 1.95.2) について	308
NetBSD について	309
Netatalk (NetBSD 1.5.3 kernel)/NetaTalk 1.4b2+asan2.1.3 (pap/atp) について	310
FreeBSD 4.6.2 について	310
Sablotron	311
RSA BSAFE®	311
Open SSL	312
Open SSH	314
索引	318

使用説明書について

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

◆安全に正しくお使いいただくために



製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための安全上の注意事項が記述されています。

製品を操作する前には、必ずお読みいただくとともに必要に応じ本書を参照できるように保管しておいてください。

◆かんたんセットアップ



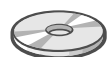
本機に同梱されています。プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバーをインストールするまでの手順を説明しています。

◆クイックガイド



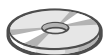
本機に同梱されています。困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

◆ハードウェアガイド



オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。

◆ ソフトウェアガイド（本書）



プリンタードライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

◆ 管理者の方へ



本機に同梱されています。管理者の方への補足情報です。管理者が閲覧および保管をしてください。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

危険

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

『ハードウェアガイド』『安全に正しくお使いいただくために』にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

『ハードウェアガイド』『安全に正しくお使いいただくために』にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

お使いになる前に

各機種で設置・設定が可能な装備・機能について説明します。
本書の説明は、PowerLaser Z7035 を対象に記載しています。

↓ 補足

- ・本書では、各機種を以下のように記載しています。
 - ・PowerLaser Z7035 → Z7035 または、標準トレイが2段の機種
 - ・PowerLaser Z7028 → Z7028 または、標準トレイが1段の機種

各機種による性能・機能の違い

機種ごとのおもな性能 / 機能の差異、オプション構成の差異は以下の表のとおりです。詳細については、「仕様」を参照してください。

- ・性能

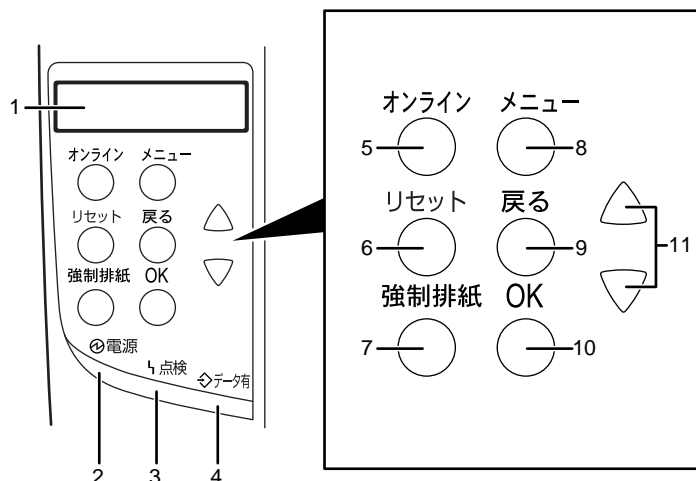
商品名	PowerLaser Z7035	PowerLaser Z7028
印刷速度	35ppm	28ppm
印刷解像度	400dpi/600dpi/1200dpi	
ROM	32MB	
RAM (標準)	192MB	
RAM (MAX)	384MB	
150 枚トレイ	あり	なし
プリンター言語	PJL/RPCS	
暗号化モジュール	あり	
オプションSDカード用スロット	あり (2 スロット)	
インターフェース (標準)	Ethernet (10/100 Base) IEEE1284/ECP USB 2.0 ※ネットワーク対応	

☰ 参照

- ・『ハードウェアガイド』「仕様」

操作部

プリンター操作部の各部の名称とはたらきに関する説明です。



AUA011S

1 画面

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。
省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。
設定が有効になっている項目の左側には、「*」が表示されます。

2 電源ランプ (Power)

電源が入っているときに点灯します。ただし、省エネモードになっているときは消灯します。

3 点検ランプ (Alert)

エラーが発生しているときに点灯します。ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。
封筒レバーを下げた状態にしていると点灯します。

4 データ有ランプ (DataIn)

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

5 オンラインランプ / 【オンライン】 キー (Online)

プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。
オンライン状態はパソコンからのデータを受信できる状態でランプは点灯します。
オフライン状態はパソコンからデータを受信できない状態でランプは消灯します。
各種の設定中に【オンライン】キーを押すと、通常の画面に戻ります。

6 【リセット】 キー (JobReset)

印刷中または受信中のデータを取り消すときに使用します。

7 [強制排紙] キー (FormFeed)

オフライン状態のときはプリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。

オンライン状態のときに送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかった場合に、強制的に印刷することができます。

8 [メニュー] キー (Menu)

操作部で行うプリンターに関するすべての設定は、このボタンを押してメニュー内部で行います。

9 [戻る] キー (Escape)

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、またはメニューから通常の表示に戻るときに使用します。

10 [OK] キー (# or Enter)

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

11 [▲] [▼] キー

表示画面をスクロールさせるとき、または設定値を増減させるときに使用します。キーを押しつづけると、表示が早くスクロールしたり、数値が10倍の単位で増減したりします。

↓ 補足

- 各キー名称の後ろに画面を英語表示したときの英語名称を記載しています。表示言語メニューの切り替えについては、「表示言語メニュー」を参照してください。

☰ 参照

- P.172 「表示言語メニュー」

